



Citrix HDX Plus for Windows 365

Machine translated content

Disclaimer

このコンテンツの正式なバージョンは英語で提供されています。Cloud Software Group ドキュメントのコンテンツの一部は、お客様の利便性のみを目的として機械翻訳されています。Cloud Software Group は機械翻訳されたコンテンツを管理していないため、誤り、不正確な情報、不適切な用語が含まれる場合があります。英語の原文から他言語への翻訳について、精度、信頼性、適合性、正確性、またはお使用の Cloud Software Group 製品またはサービスと機械翻訳されたコンテンツとの整合性に関する保証、該当するライセンス契約書またはサービス利用規約、あるいは Cloud Software Group とのその他すべての契約に基づき提供される保証、および製品またはサービスのドキュメントとの一致に関する保証は、明示的か黙示的かを問わず、かかるドキュメントの機械翻訳された範囲には適用されないものとします。機械翻訳されたコンテンツの使用に起因する損害または問題について、Cloud Software Group は責任を負わないものとします。

Contents

新機能	2
Citrix HDX Plus for Windows 365	2
Windows 365 用 Citrix コネクタを有効にする	7
Entra ID を Citrix Cloud に接続	9
Citrix Workspace の設定	13
Windows 365 を Citrix Cloud に接続	17
ユーザーへの Citrix ライセンスの割り当て	20
クラウド PC のプロビジョニング	26
クラウド PC を起動	27
Entra ハイブリッド型導入環境	33
トラブルシューティング	36
よくある質問	38

新機能

April 22, 2024

Citrix の目標は、Citrix HDX Plus W365 のお客様に新機能とアップデートが利用可能になったときにそれらを提供することです。DaaS は HDX Plus W365 の定期的なアップデートをリリースしているので、定期的はこちらをチェックして新機能を確認してください。

重要:

新機能を継続的にリリースしており、新機能を提供開始時に発表するよう努めています。つまり、このリストの一番上にある新しい機能はリリース段階にある可能性があり、特定の顧客が利用できるようになるまでに数日かかる場合があります。

2023 年 9 月

Windows 365 向け HDX Plus ライセンスのグループ割り当てをサポートします。

以前は、個々のユーザーにのみライセンスを割り当てることができました。この機能により、Azure AD グループにライセンスを割り当てることができるようになり、ユーザーライセンスの割り当てをより柔軟かつ簡単に行うことができます。

この機能は Active Directory をサポートしておらず、Azure Active Directory のみをサポートしています。詳しくは、「[Citrix ライセンスのユーザーへの割り当て](#)」を参照してください。

Citrix HDX Plus for Windows 365

April 22, 2024

Citrix HDX Plus for Windows 365 を使用すると、Citrix Cloud を Windows 365 と統合して Citrix HDX テクノロジーを使用することができ、管理を容易にする他の Citrix Cloud サービスとともに、強化された、より安全な Windows 365 クラウド PC のエクスペリエンスを実現できます。

前提条件

ソリューションの前提条件は次のとおりです。

Citrix

- Citrix DaaS

- 完全な管理者権限を持つ Citrix 管理者アカウント。
 - クラウド PC は以下にアクセスできる必要があります:
 - TCP 443でのhttps://*.xendesktop.net。この方法ですべてのサブドメインを許可できない場合は、https://<customer_ID>.xendesktop.netを使用できます。ここで、`<customer_ID\>` は Citrix Cloud 管理者ポータルに表示される Citrix Cloud の顧客 ID です。
 - Gateway サービスとの制御接続用の、TCP 443でのhttps://*.nssvc.net。
 - TCP および EDT を介した HDX セッションには、それぞれTCP 443およびUDP 443でのhttps://*.nssvc.net。
- 注:
- https://*.nssvc.netを使用してすべてのサブドメインを許可できない場合は、代わりにhttps://*.c.nssvc.netとhttps://*.g.nssvc.netを使用できます。詳しくは、Knowledge Center の[CTX270584](#)を参照してください。
- https://*.infra.windows365.microsoft.comおよびhttps://cpcstprovprod*.blob.core.windows.netから VDA および VDA 登録ツールをダウンロードできます。
 - https://*.dl.delivery.mp.microsoft.comは Citrix Workspace アプリのインストール中に Microsoft Edge WebView2 ランタイムをダウンロードするためのものです（詳細については、「[Microsoft Edge エンドポイントの許可リスト](#)」を参照してください）。
 - <https://msedge.api.cdp.microsoft.com>は Microsoft Edge WebView2 ランタイムアップデートチェック用。
- Entra ハイブリッド接続クラウド PC を導入する場合、[Entra ハイブリッド結合環境に固有の追加要件については、「Entra ハイブリッド接続展開」](#)を参照してください。

Microsoft

- Microsoft Intune エンタイトルメント
- Microsoft Intune と同じテナントに ID ディレクトリを入力してください
- Microsoft Intune と同じテナントの Windows 365 エンタープライズライセンス
- Azure 管理者アカウント:
 - エントラ ID グローバル管理者
 - Intune グローバル管理者
- VDA の自動インストールと構成を可能にするには、クラウド PC に適切な PowerShell 実行ポリシー構成が必要です
 - 実行ポリシーは、「すべて署名済み」、「バイパス」、「リモート署名」、「制限なし」のいずれかである必要があります
 - スコープはマシンポリシーまたはローカルマシンでなければなりません

注:

マシンポリシースコープはローカルマシンよりも優先されることに注意してください。したがって、有効な実行ポリシーが適切になるように実行ポリシー構成が設定されていることを確認してください。

詳細については、「[PowerShell 実行ポリシー](#)」を参照してください。

サポートされる構成

Windows 365 向け Citrix HDX Plus は、Entra が参加し、Entra がハイブリッドに参加したクラウド PC による Windows 365 展開との統合をサポートしています。各シナリオでサポートされる構成の詳細は次のとおりです。

対応インフラストラクチャ

マシン ID	Citrix Cloud	CVAD オンプレミス	Citrix Workspace	Citrix StoreFront	NetScaler Gateway Service	NetScaler Gateway
エントラが参加しました	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
エントラハイブリッドが加わりました	はい	いいえ	はい	はい	はい	はい

注

デフォルトのコネクタレス VDA モデルで StoreFront を使用する場合、Entra ハイブリッドに参加したクラウド PC ではローカルホストキャッシュ (LHC) もサービス継続性も使用できません。StoreFront と [Entra のハイブリッド接続クラウド PC](#) を使用する際に LHC を活用したい場合は、「[Entra ハイブリッド型導入環境](#)」を参照してください。

サポートされている ID プロバイダー

マシン ID	Azure Active Directory	Active Directory	Active Directory + トークン	Okta	SAML	Citrix Gateway	アダプティブ認証
エントラが参加しました	はい	いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ	いいえ

	Azure Active Directory	Active Directory	Active Directory + トークン	Okta	SAML	Citrix Gateway	アダプティ ブ認証
マシン ID エントラハ イブリッド が加わりま した	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい

注

Active Directory または Active DirecActive Directory + トークン以外の ID プロバイダーを Entra ハイブリッド参加環境で使用する場合、クラウド PC へのシングルサインオン (SSO) を実現するには Citrix フェデレーション認証サービス (FAS) が必要です。詳細については、[FAS のドキュメントを参照してください](#)。

SAML を ID プロバイダーとして使用する予定の場合は、Entra ID ID を使用して SAML を構成する方法について、[Citrix Cloud のドキュメントを参照してください](#)。

設定の概要

W365 を設定するには、以下の手順を順番に実行してください。

1. [Windows 365 用 Citrix コネクタを有効にする](#)
2. [Azure Active Directory を Citrix Cloud に接続する](#)
3. [Citrix Workspace の設定](#)
4. [Windows 365 を Citrix Cloud に接続](#)
5. [Citrix ライセンスをユーザーに割り当てる](#)
6. [クラウド PC のプロビジョニング](#)

Citrix ライセンスがユーザーに割り当てられると、Citrix は Windows 365 サービスに、選択したユーザーが Citrix を使用してクラウド PC にアクセスする権利があることを伝えます。選択したユーザーが既にクラウド PC をプロビジョニングしている場合、Windows 365 はそれらのクラウド PC に Citrix Virtual Delivery Agent (VDA) を自動的にインストールし、ユーザーのアクセスを Citrix に切り替えます。選択したユーザーにクラウド PC が割り当てられていない場合は、Windows 365 ライセンスの割り当て時にクラウド PC がプロビジョニングされた直後に VDA がインストールされます。

VDA をインストールすると、VDA は Citrix Cloud に登録され、必要なマシンカタログとデリバリーグループが自動的に作成されます。その後、クラウド PC は Citrix Workspace を通じて利用できるようになります。必要な機能を有効にするために、Windows 365 デリバリーグループごとに Citrix ポリシーも作成されます。

次のセクションでは、上記の各構成手順について詳しく説明します。

注:

Citrix では、VDA アップグレードサービスを活用してクラウド PC の VDA アップグレードを管理することをお勧めします。詳しくは、以下を参照してください:

- [\[完全な構成\] インターフェイスを使用した VDA のアップグレード](#)
- [Citrix VDA アップグレードサービスのテクニカルブリーフ](#)

制限事項と既知の問題

- Windows 365 向け Citrix HDX Plus は、Citrix Cloud Japan、Citrix Cloud Gov、または CSP テナントではご利用いただけません。
- Entra に参加しているクラウド PC のシングルサインオンは、現時点ではご利用いただけません。
- Windows Hello は仮想デスクトップへのログインをサポートしていません。詳細については、「[クラウド PC のプロビジョニング](#)」を参照してください。
- Windows のインプレースアップグレードを実行する場合は、次の Windows バージョンのいずれかにアップグレードする必要があります。そうしないと、アップグレード後に VDA を Citrix サイトに登録できず、ユーザーはデスクトップを起動できなくなります。
 - Windows 11、[2023-07 Windows 11 の累積更新プログラム \(KB5028185\)](#) 以降がインストール済み (ビルド 22621.1992 以降)。
 - Windows 10、[2023-07 Windows 10 の動的更新プログラム \(KB5028311\)](#) がインストール済み。

その他の情報の入手先

- [Windows 365 Enterprise](#)
- [Citrix Cloud](#)
- [Citrix DaaS](#)
- [Citrix HDX ポリシー](#)
- [HDX 仮想チャネルセキュリティ](#)
- [HDX デバイスサポート](#)
- [HDX グラフィック](#)
- [HDX マルチメディア](#)
- [HDX コンテンツリダイレクト](#)
- [HDX プリント](#)
- [HDX アダプティブトランスポートと Enlightened Data Transport \(EDT\)](#)
- [HDX Rendezvous V2](#)

Windows 365 用 Citrix コネクタを有効にする

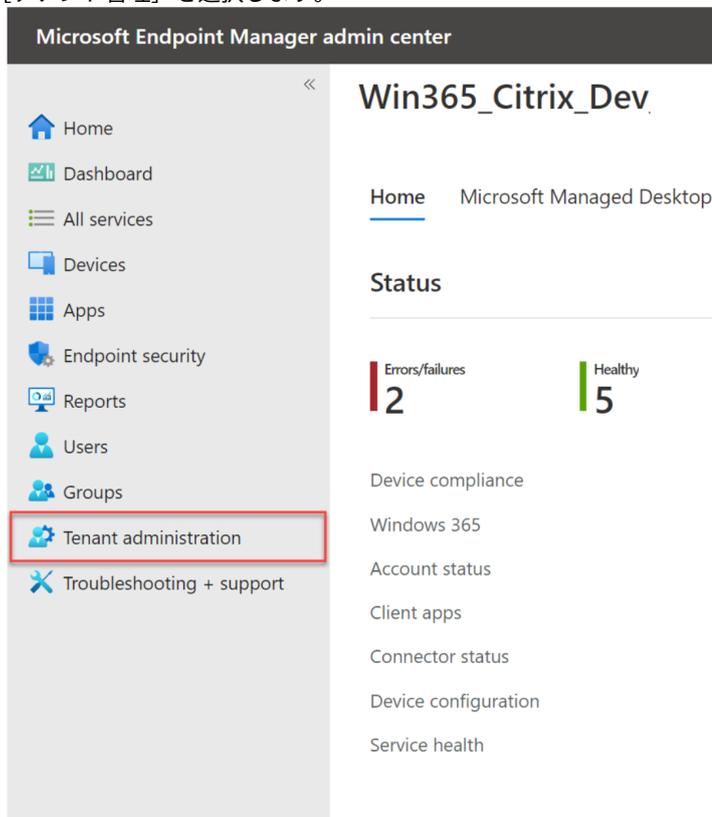
October 13, 2023

Microsoft Intune コンソールで Windows 365 用 Citrix パートナーコネクタを有効にします。

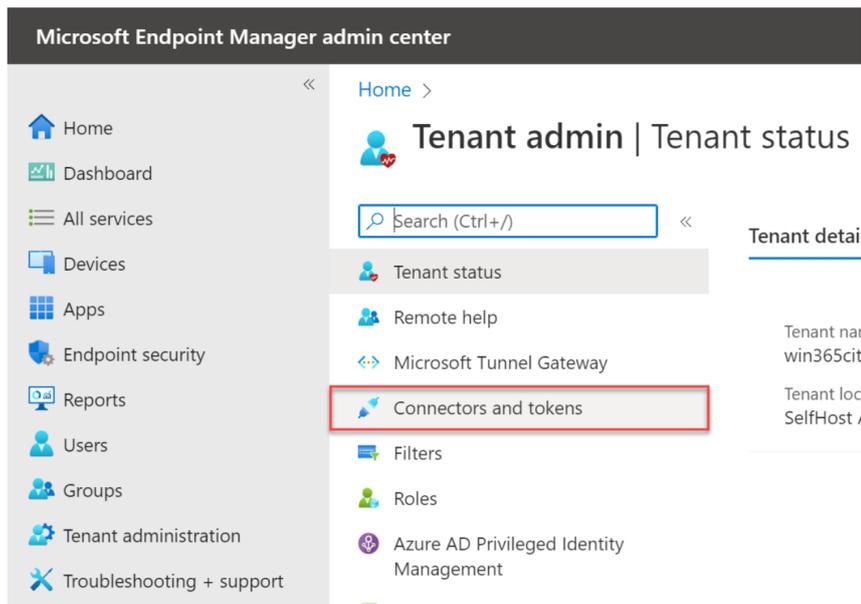
注:

これは、Citrix Cloud インフラストラクチャの一部として使用される Citrix Cloud Connector とは関係ありません。

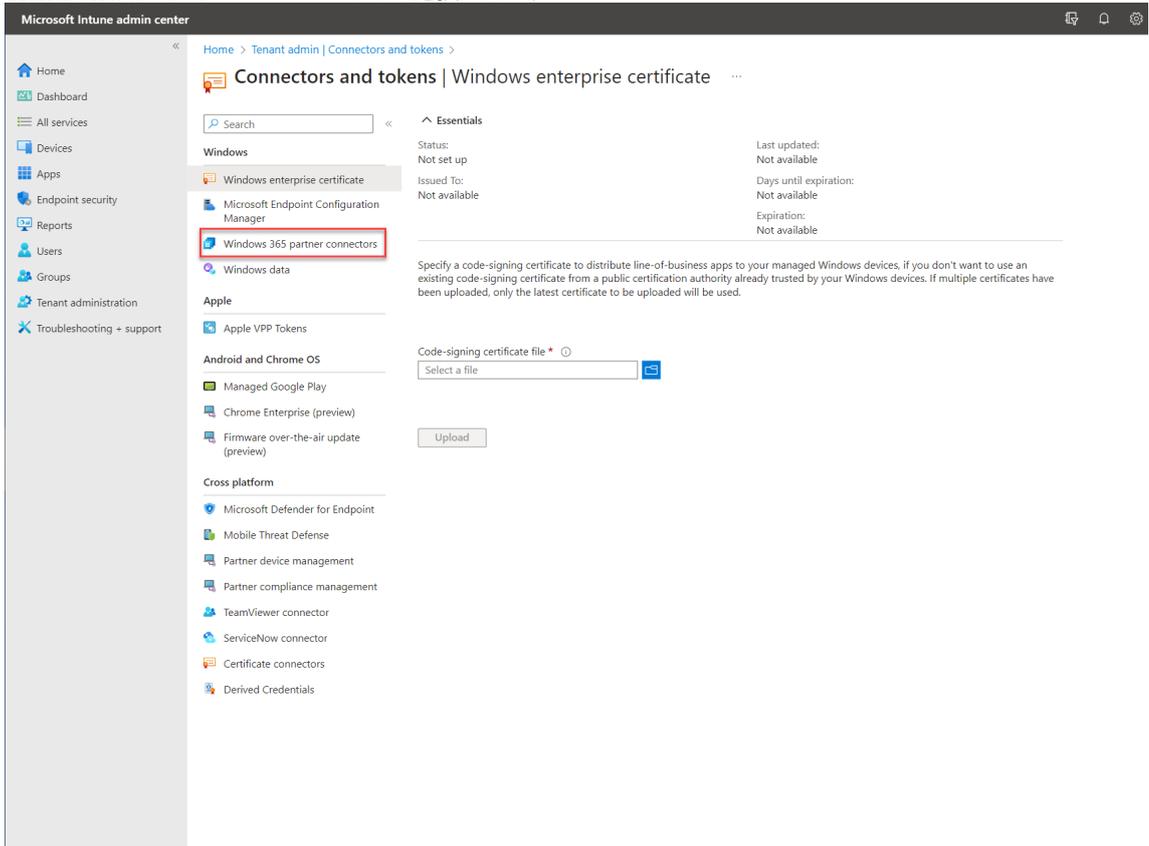
1. endpoint.microsoft.com に移動して、MEM のグローバル管理者権限を持つアカウントでログインします。
2. [テナント管理] を選択します。



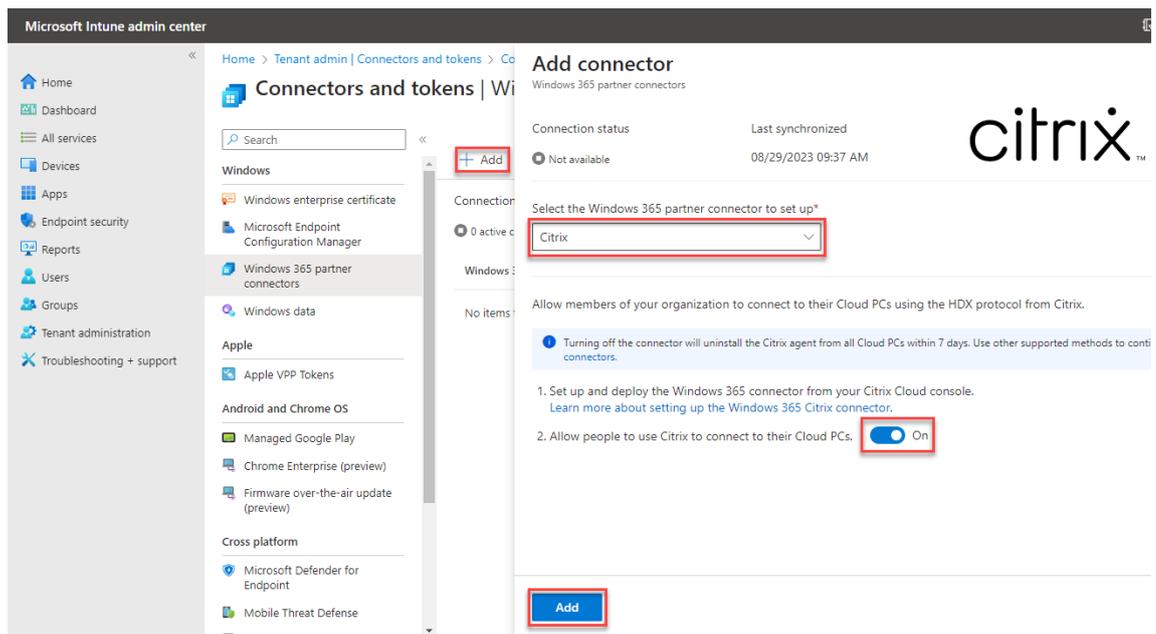
3. コネクタとトークンを選択します。



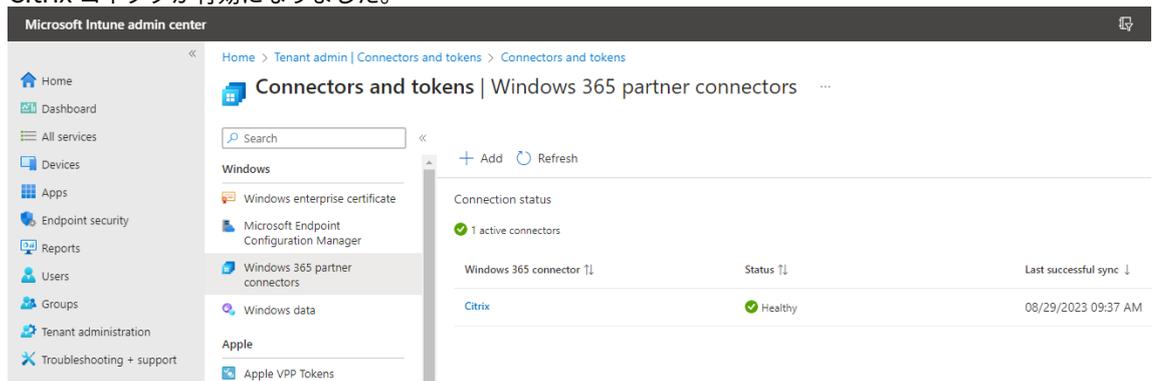
4. **Windows 365** パートナーコネクタを選択します。



5. [追加] をクリックし、リストから [**Citrix**] を選択し、トグルを [オン] に設定して [追加] をクリックします。



Citrix コネクタが有効になりました。



6. Active Directory を Citrix Cloud に接続する手順に進みます。

Entra ID を Citrix Cloud に接続

April 22, 2024

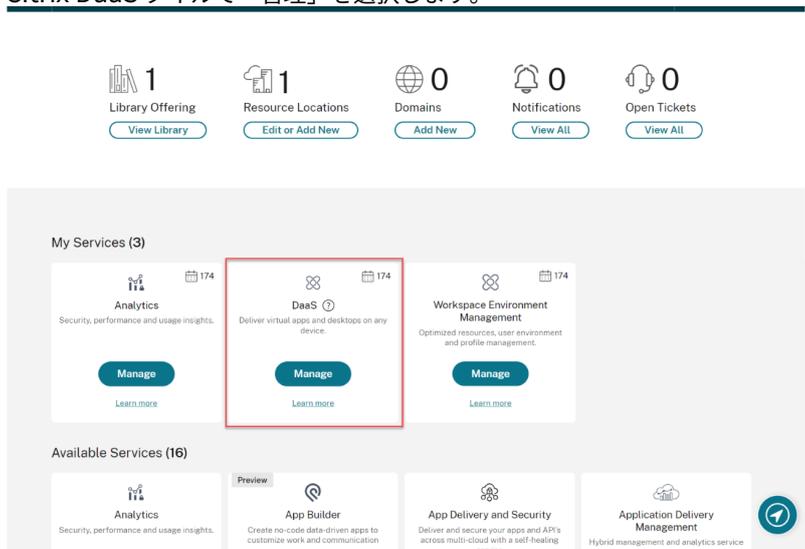
注

Entra ID をすでに接続している既存の Citrix Cloud テナントと Windows 365 を統合する場合は、このセクションをスキップして「[Citrix Workspace の設定](#)」に進んでください。

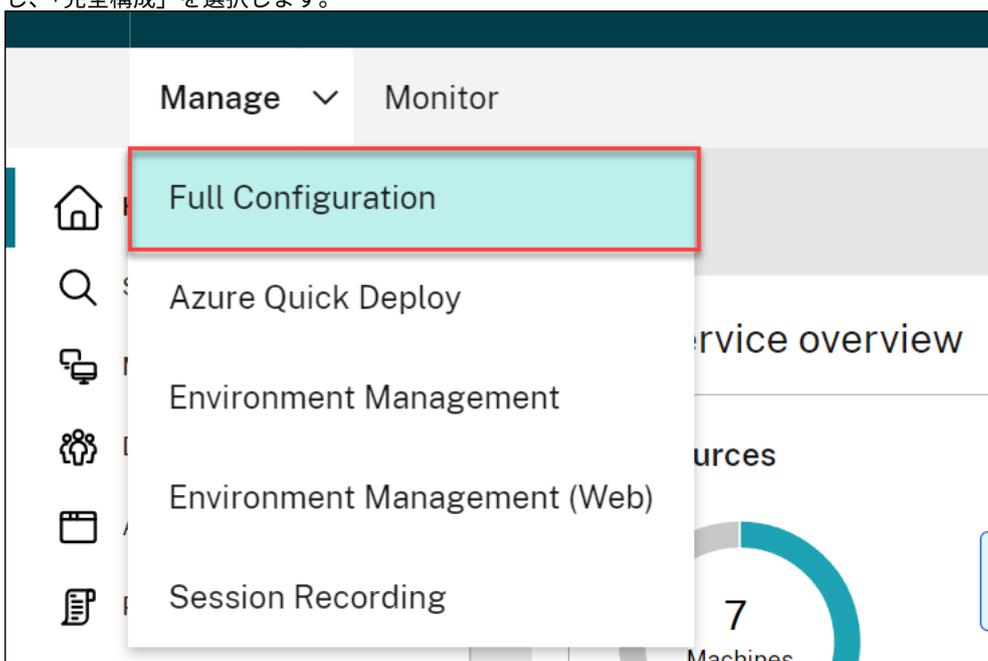
以下の手順は、Citrix DaaS フル構成コンソールで実行する必要があります：

1. ブラウザを開き、citrix.cloud.comにアクセスして Citrix Cloud 管理者の認証情報を使用してログインします。

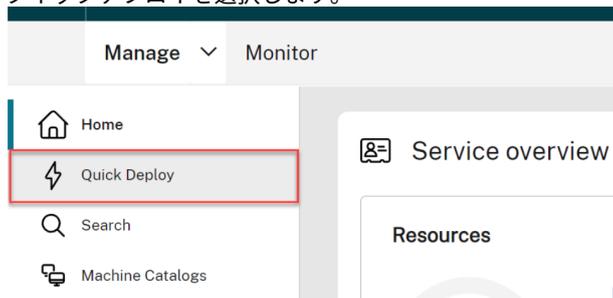
2. Citrix DaaS タイルで「管理」を選択します。



3. まだ完全構成コンソールを開いていない場合は、「管理」タブの矢印の上にカーソルを置いてメニューを展開し、「完全構成」を選択します。

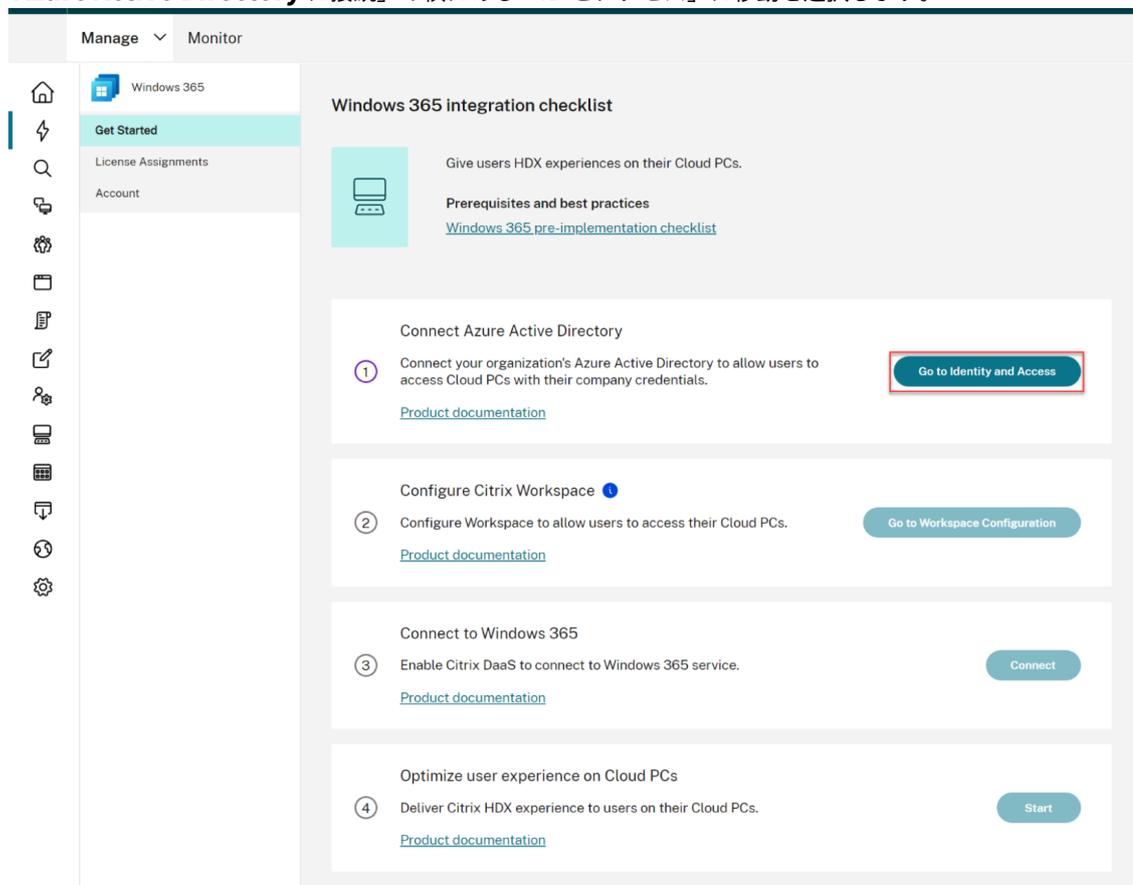


4. クイックデプロイを選択します。

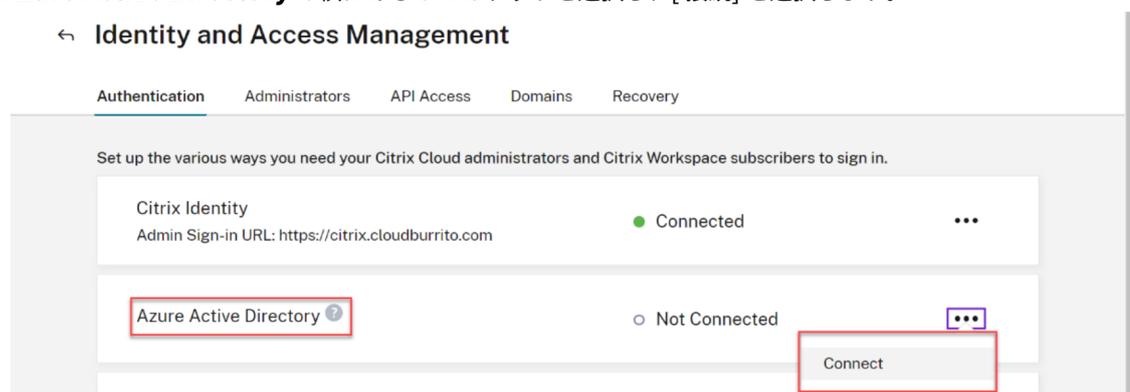


5. Windows 365 ノードが表示されます。[はじめに] を選択します。

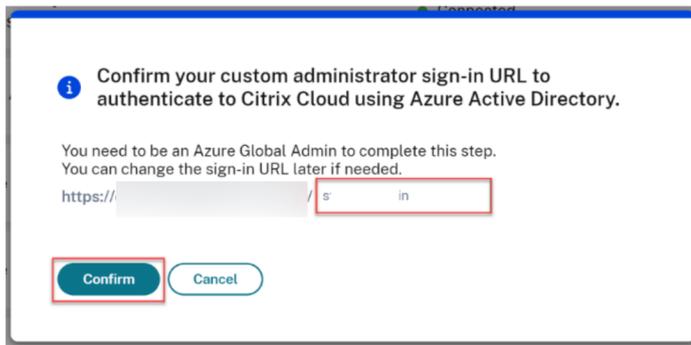
6. 「**Azure Active Directory** に接続」の横にある「ID とアクセス」に移動を選択します。



7. **Azure Active Directory** の横にある 3 つのドットを選択し、[接続] を選択します。

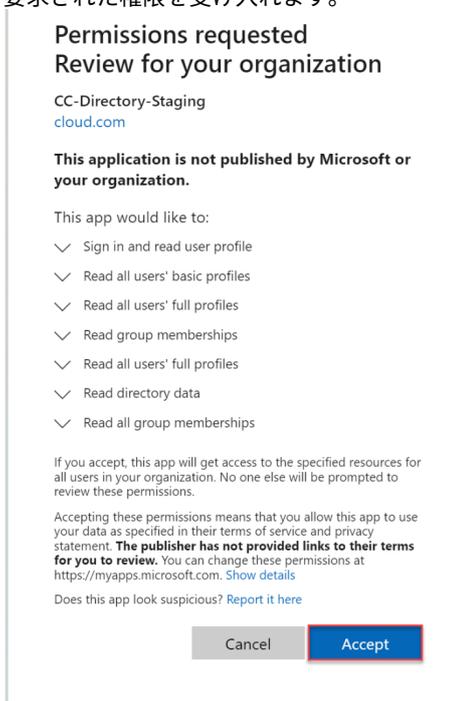


8. プロンプトが表示されたら、カスタム管理者サインイン URL を確認します。



9. グローバル管理者アカウントで Entra ID にログインします。

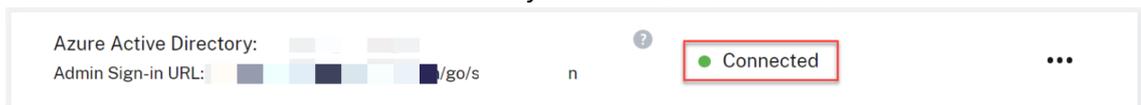
10. 要求された権限を受け入れます。



Note

Please refer to [Default connection between Azure AD and Citrix Cloud](#) for details on the required permissions.

11. これで、Citrix Cloud が Azure Active Directory テナントに接続されました。



12. 「Citrix Workspace の設定」に進みます。

Citrix Workspace の設定

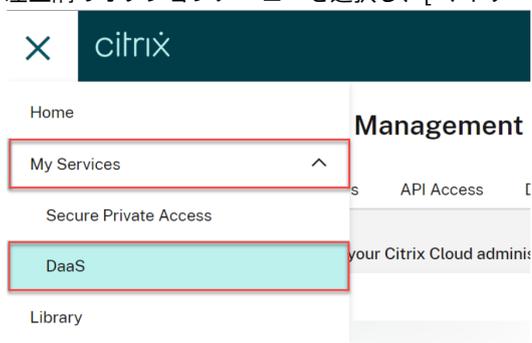
April 22, 2024

以下の手順は、Citrix Cloud 管理コンソールで実行する必要があります。

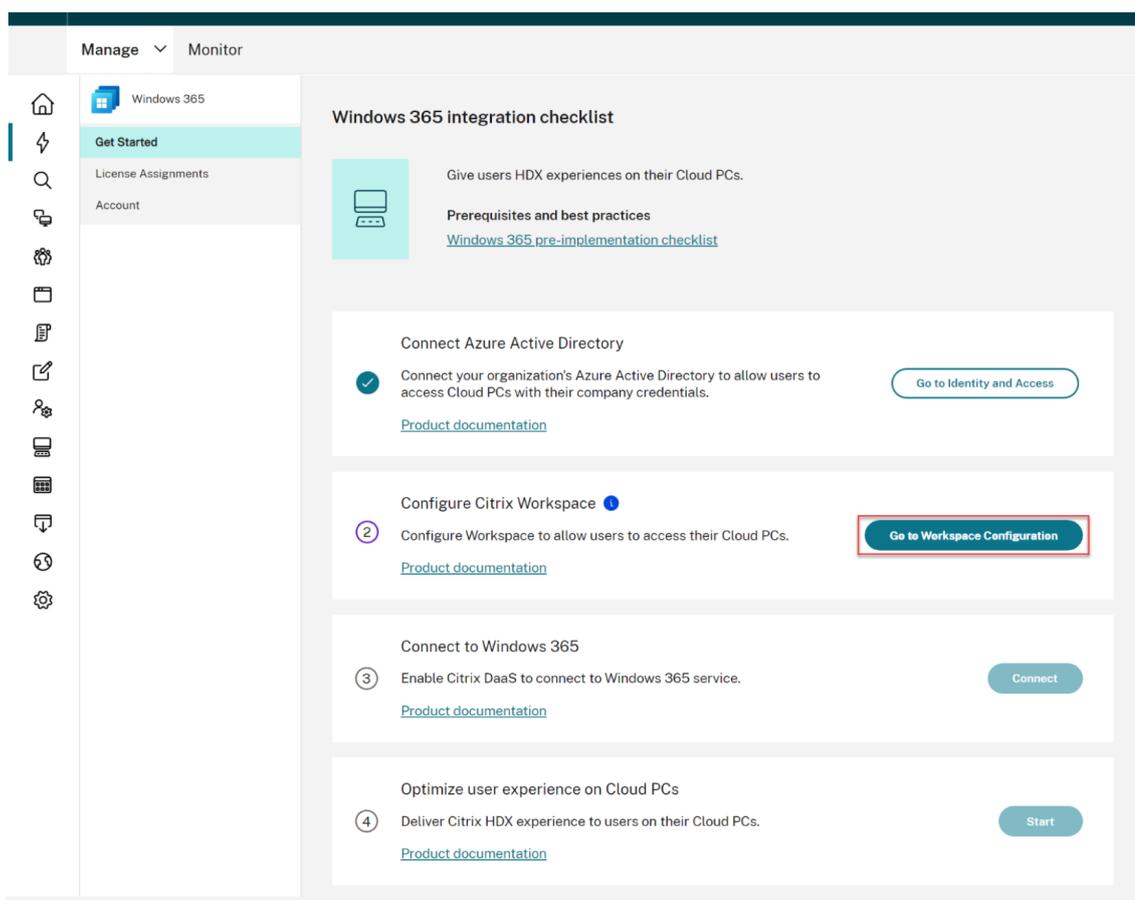
注

すでに Citrix Workspace を構成している既存の Citrix Cloud テナントと Windows 365 を統合する場合は、「Windows 365 5 用 HDX Plus でサポートされる構成」を確認して、現在の構成が Windows 365 環境で機能することを確認してください。

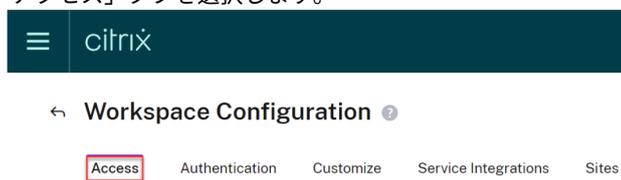
1. 左上隅のオプションメニューを選択し、[マイサービス] を展開して [DaaS] を選択します。



2. [管理] タブにカーソルを合わせてメニューを展開し、[フル設定] を選択します。
3. クイックデプロイを選択します。
4. [CitrixWorkspace の設定] の横にある [ワークスペース設定に移動 **] を選択します。

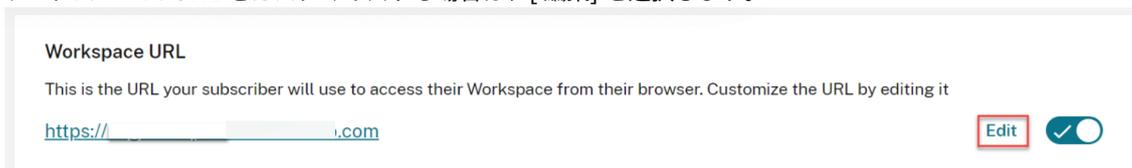


5. 「アクセス」タブを選択します。



6. 「ワークスペース URL」に、Citrix Workspace の URL を書き留めますこれは、ユーザーがクラウド PC にアクセスするために使用するアドレスです。デフォルトではCitrixCustomerID.cloud.comに設定されています。

7. ワークスペース URL をカスタマイズする場合は、[編集]を選択します。



8. 必要なサブドメインを入力し、考慮事項を確認して確認し、[保存]を選択します。

Edit the Workspace URL ✕

This is the URL your end user will use to access their Workspace from their browser.

Customize the Workspace URL:

https:// .cloudburrito.com

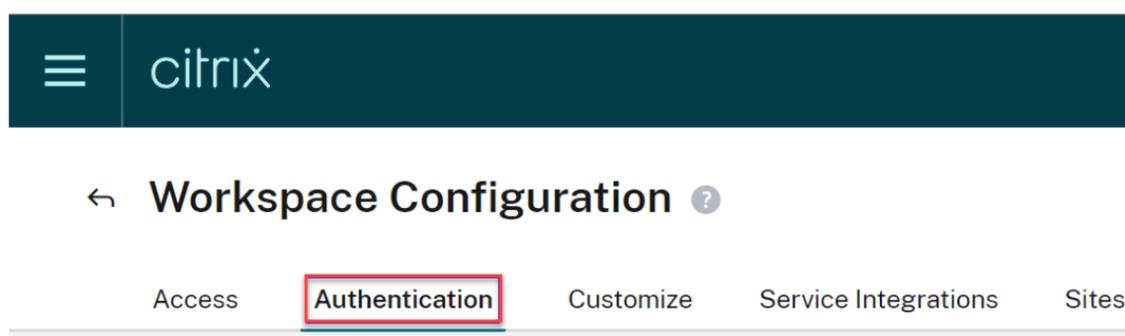
URL preview: https:// .cloudburrito.com

I understand that:

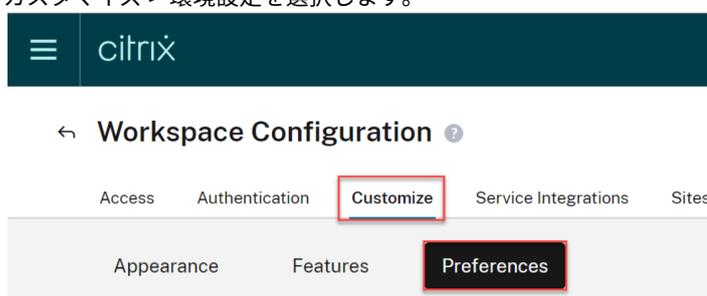
- Changes to my Workspace URL can take up to 10 minutes and will cause an outage to your subscribers during this time.
- You will need to distribute the new URL to your subscribers.
- You will need to manually update Citrix Workspace apps to the new Workspace URL.
- Citrix Files links made before the URL change will no longer work.



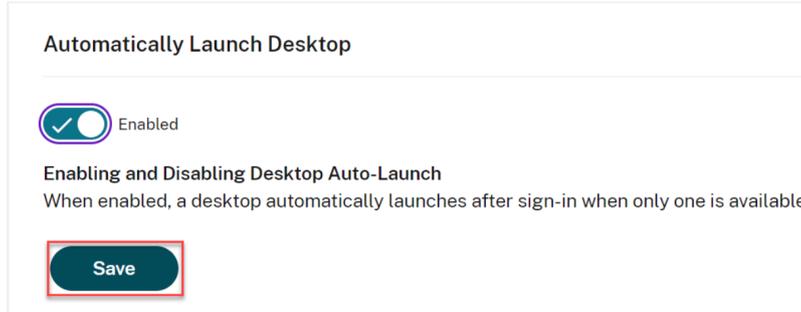
9. [認証] タブを選択します。



10. 環境に適したオプションを選択してください。認証方法の構成について詳しくは、[Citrix Workspace のドキュメントを参照してください](#)。
11. カスタマイズ > 環境設定を選択します。



12. ユーザーが Workspace にログインした後にクラウド PC セッションが自動的に起動するようにするには、「デスクトップを自動的に起動」を探し、トグルを「有効」に設定して、「保存」をクリックします。



13. [オプション] 次の場合は、Workspace のフェデレーション ID プロバイダーセッションオプションを無効にします：
 - ユーザーのクライアントデバイスが Entra または Entra ハイブリッドに参加していて、Citrix Workspace へのシングルサインオンを希望している (IdP は Entra ID である必要があります)。
 - ユーザーは、Citrix Workspace に直接アクセスする代わりに Windows 365 Web ポータルを使用します。また、ユーザーに資格情報の再入力を求められないように、Workspace へのシングルサインオンが必要です。これは、Azure と Workspace の IDP が同じ場合にのみ関係することに注意してください。



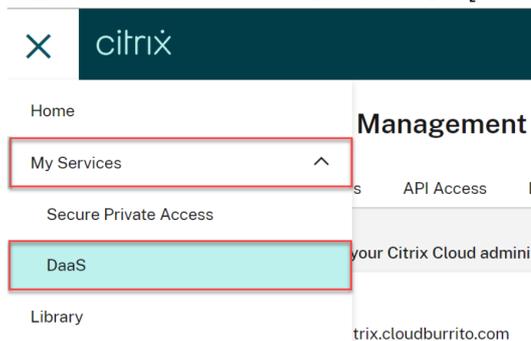
14. 「Windows 365 を Citrix Cloud に接続する」に進みます。

Windows 365 を Citrix Cloud に接続

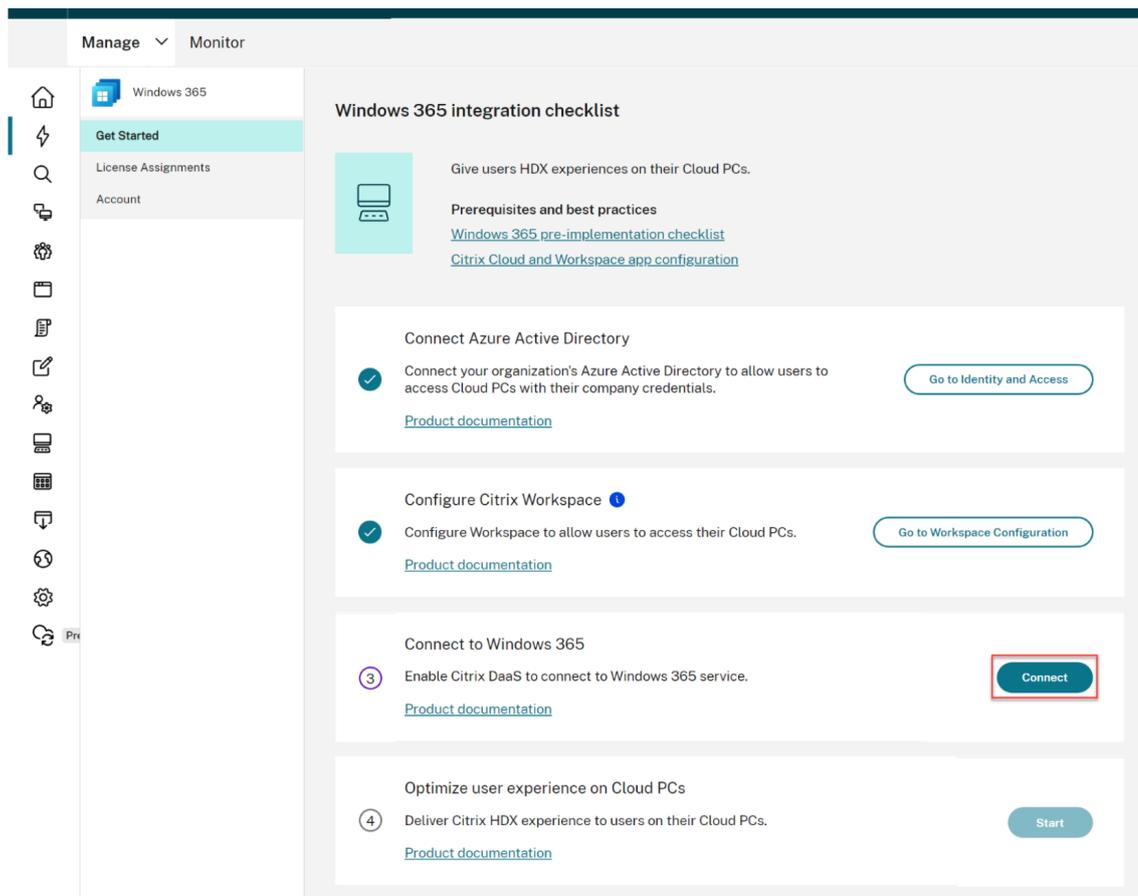
April 22, 2024

以下の手順は、Citrix Cloud 管理コンソールで実行する必要があります。

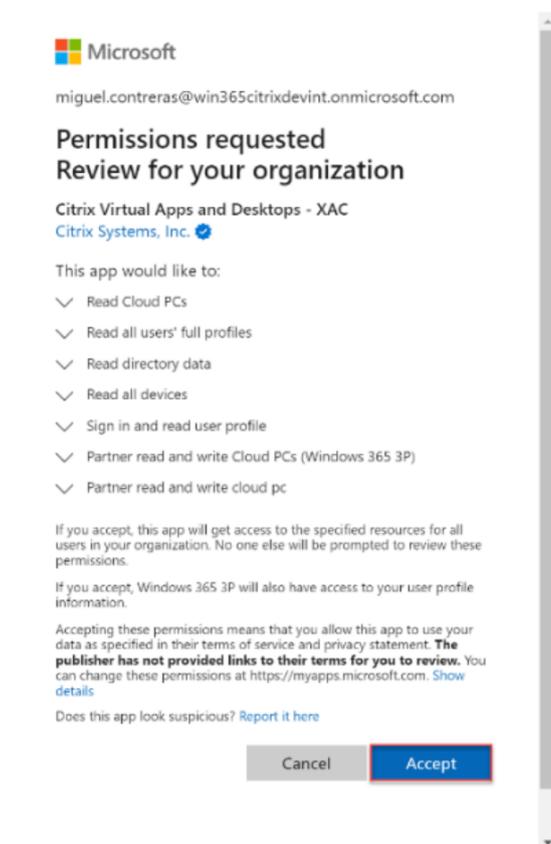
1. 左上隅のオプションメニューをクリックし、[マイサービス] を展開して [DaaS] を選択します。



2. [管理] タブの矢印の上にカーソルを置いてメニューを展開し、[フル設定] を選択します。
3. 左側の「クイックデプロイ」を選択します。
4. [Windows 365 ** に接続] の横にある [接続 **] を選択します。



5. グローバル管理者アカウントでログインし、要求された権限を受け入れます。



6. 「ユーザーへの Citrix ライセンスの割り当て」に進みます。

Windows 365 版 HDX Plus の ID 権限を入力

Citrix Virtual Apps and Desktops (アプリケーション ID 7e1dd8af-3a41-44f1-9009-89a982753609) というアプリケーションが、次の権限で作成されます：

API 名	クレーム値	権限	種類
Microsoft Graph	Device.Read.All	すべてのデバイスを読み込む	アプリケーション
Microsoft Graph	Group.Read.All	すべてのグループの読み取り	アプリケーション
Microsoft Graph	User.Read.All	すべてのユーザーの完全なプロファイルの読み取り	アプリケーション
Microsoft Graph	CloudPC.ReadWrite.All	クラウド PC の読み取りと書き込み	アプリケーション
Windows 365	CloudPC.PartnerReadWrite.All	パートナーによるクラウド PC の読み取りと書き込み	アプリケーション

注意事項

Citrix Cloud と Windows 365 の間の接続を確立する際の考慮事項は次のとおりです。

- ユーザーはグローバル管理者である必要があります。そうしないと、アプリケーションの登録が正常に完了せず、接続が失敗します。
- Azure テナントには Windows 365 エンタープライズライセンスが必要です。そうしないと、Windows 365 への接続が失敗します。
- Citrix Cloud に接続されている Entra ID テナントが Windows 365 テナントと異なる場合、接続は失敗します。
- Azure でのアプリケーション権限の伝達が遅れると、接続が失敗することがあります。15 分以内に Windows 365 への接続を再試行すると、問題が解決する場合があります。

ユーザーへの **Citrix** ライセンスの割り当て

April 22, 2024

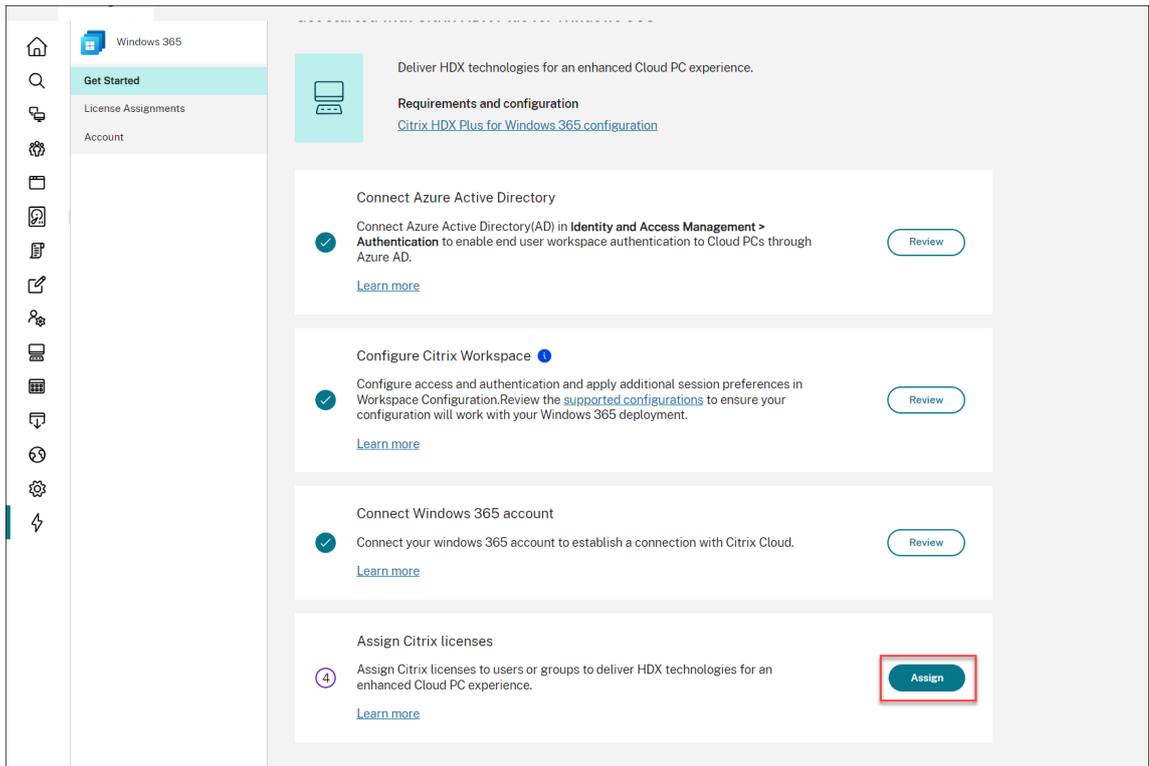
注:

Entra ハイブリッド参加クラウド PC をオンボーディングする場合は、[先に進む前に Entra ハイブリッド参加型デプロイメントを確認してください](#)。

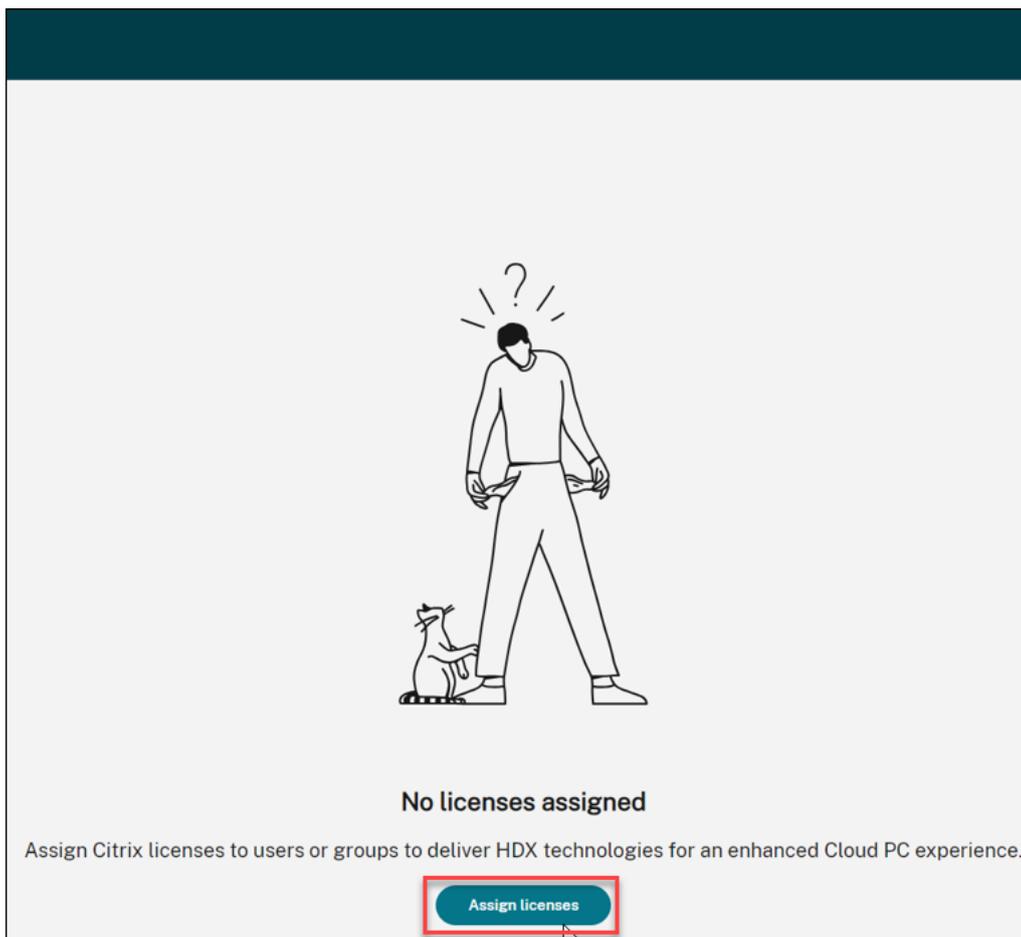
ライセンスは、個々のユーザーまたは Azure AD グループに割り当てることができます。

以下の手順は、Citrix DaaS フル構成コンソールで実行する必要があります。

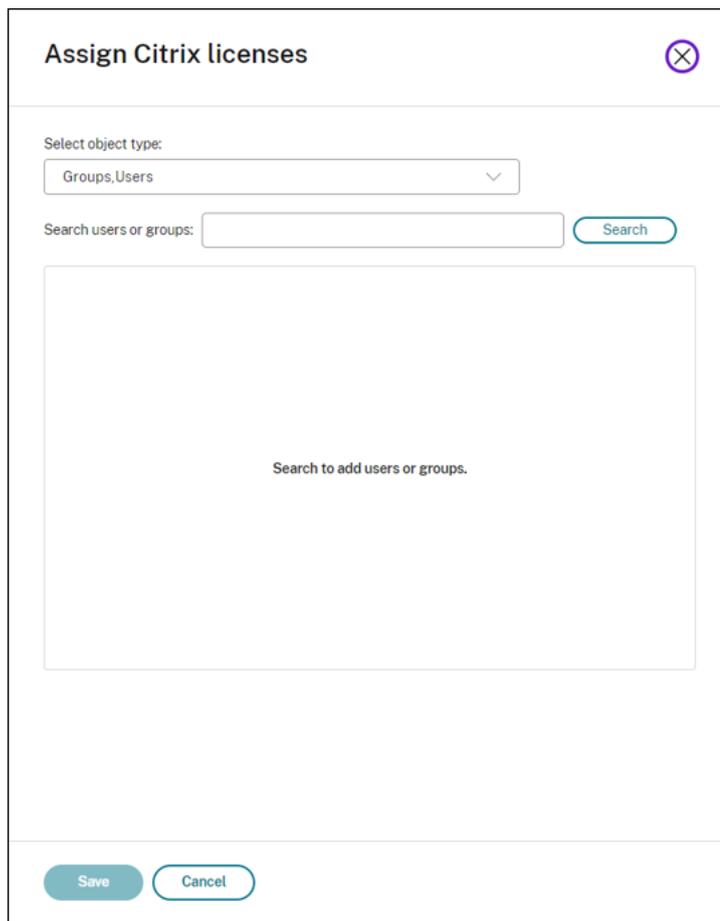
1. ライセンスが割り当てられていない場合は、[**Citrix** ライセンスの割り当て] の横にある [割り当て] をクリックします。既存のライセンス割り当てを表示するには、[**Citrix** ライセンスの割り当て] の横にある [確認] をクリックします。



2. [ライセンス割り当て] ブレードで、[ライセンスの割り当て] をクリックします。



3. 「ライセンス割り当て」ブレードの「オブジェクトタイプの選択」フィールドで「グループ」、「ユーザー」、またはその両方を選択します。



Assign Citrix licenses

Select object type:
Groups, Users

Search users or groups: Search

Search to add users or groups.

Save Cancel

4. Citrix ライセンスを割り当てるユーザーまたはグループを検索し、[検索] をクリックします。以下を入力できます。

- 完全一致するものを検索するには、完全なユーザー名または UPN。
- 名前の一部またはユーザープリンシパル名 (UPN) を使用して、その検索条件に一致するすべてのユーザーを検索します。
- すべてのユーザーを取得するには、テキストボックスを空白のままにします (大きなディレクトリにはお勧めしません)。
- その検索条件に一致するすべてのグループ名を検索するためのグループ名の一部。
- 完全一致するものを検索するには、完全なグループ名を指定します。

5. ライセンスを割り当てるユーザーまたはグループを選択し、[保存] をクリックします。

注

一度に最大 20 人のユーザーを選択できます。ただし、グループの数には制限はありません。

ネストされたグループはサポートされていません。ユーザーはグループの直接のメンバーでなければなりません。

Type 列にはオブジェクトのタイプ (ユーザー対グループ) が表示され、**Status** 列には割り当てられたライセンスの状態が表示されます。

Name	User principal name	Type	Status
		User	Assignment Completed
		User	Assignment Completed
		User	Assignment Completed

6. [ライセンス割り当て] テーブルに選択内容が反映されていない場合は、[更新] をクリックします。

注

ユーザーに別の Citrix Cloud 顧客の一部としてライセンスがすでに割り当てられている場合、新しいライセンスの割り当ては失敗します。

7. Citrix は、選択したユーザーに Citrix を使用する資格があることを Windows 365 サービスに伝えます。選

択したユーザーがすでにクラウド PC をプロビジョニングしている場合、Windows 365 はそれらのクラウド PC に Citrix Virtual Delivery Agent (VDA) を自動的にインストールし、ユーザーアクセスを Citrix に切り替えます。選択したユーザーにクラウド PC がまだ割り当てられていない場合、クラウド PC のライセンス割り当て時にクラウド PC がプロビジョニングされた直後に VDA がクラウド PC にインストールされます。

8. クラウド PC のプロビジョニングに進みます。

注意事項

Citrix VDA をクラウド PC に正常に展開するための考慮事項は次のとおりです。

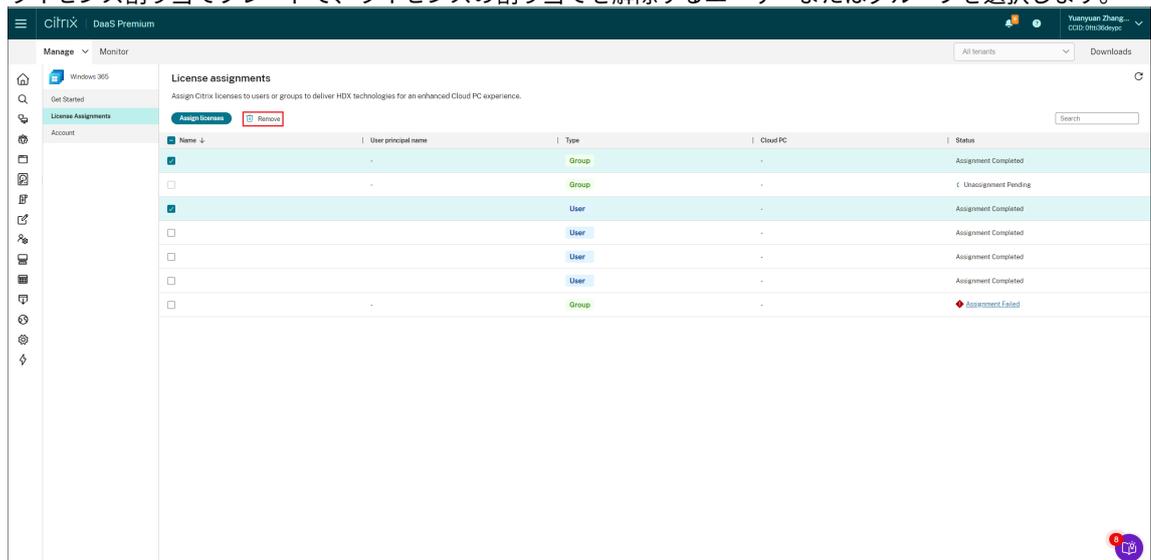
- クラウド PC が Citrix Cloud に正常に登録するために必要な URL にアクセスできることを確認します。詳細については、[前提条件を参照してください](#)。
- VDA がすでにインストールされているイメージを使用してクラウド PC を展開する場合、LTSR の場合はバージョン 2203 CU2 以降、CR の場合は 2209 以降である必要があります。
- VDA のインストールに問題がある場合、Intune の Windows 365 デバイスセクションのクラウド PC のステータスに「警告あり」と表示されます。警告をクリックすると、問題に関する追加情報と、[Citrix エージェントのインストールを再試行] オプションが表示されます。

Citrix ライセンスの割り当て解除

グループまたはユーザーへのライセンスの割り当てを解除できます。

以前に割り当てたライセンスをユーザーまたはグループに割り当て解除するには、次の手順に従います。

1. ライセンス割り当てブレードで、ライセンスの割り当てを解除するユーザーまたはグループを選択します。



Name	User principal name	Type	Cloud PC	Status
[Red X]	-	Group	-	Assignment Completed
[Red X]	-	Group	-	Assignment Pending
[Red X]	-	User	-	Assignment Completed
[Red X]	-	User	-	Assignment Completed
[Red X]	-	User	-	Assignment Completed
[Red X]	-	User	-	Assignment Completed
[Red X]	-	Group	-	Assignment Failed

2. [削除] をクリックします。

Type 列にはオブジェクトのタイプ (ユーザー対グループ) が表示され、**Status** 列には未割り当てのライセンスの状態が表示されます。

注

[更新] をクリックすると、変更内容が表示されます。

クラウド PC のプロビジョニング

April 22, 2024

クラウド PC の Provisioning は Microsoft Intune コンソールで行います。詳細については、[Microsoft のドキュメントを参照してください](#)。クラウド PC がプロビジョニングされると、ユーザーはクラウド PC を起動して Citrix HDX を使用してクラウド PC にアクセスできるようになります。

注:

VDA の初期インストールについて詳しくは、「[ユーザーへの Citrix ライセンスの割り当て](#)」を参照してください。

VDA アップグレードを継続的に管理するために、Citrix は VDA アップグレードサービスを活用することをお勧めします。詳しくは、以下を参照してください:

- [\[完全な構成\] インターフェイスを使用した VDA のアップグレード](#)
- [Citrix VDA アップグレードサービスのテクニカルブリーフ](#)

エントラハイブリッド入社

Entra ハイブリッドに参加しているクラウド PC をデプロイする予定がある場合は、[先に進む前に Entra ハイブリッド参加デプロイメントを確認してください](#)。

Windows Hello for Business

Windows Hello for Business は現在、仮想デスクトップのログインオプションとしてサポートされていません。そのため、ユーザーが仮想デスクトップにログインする際の問題を回避するために、Windows Hello の自動プロビジョニングは自動的に無効になります。

導入環境における特定のニーズに対応するために Windows Hello 構成を変更する必要がある場合は、以下を参照してください:

- [Intune 構成プロファイル](#)

- グループポリシー: コンピューターの構成 > ポリシー > 管理用テンプレート > Windows コンポーネント > Windows Hello for Business

詳細については、ビジネス向け Windows Hello の設定に関する Microsoft のドキュメントを参照してください。

クラウド **PC** を起動

April 22, 2024

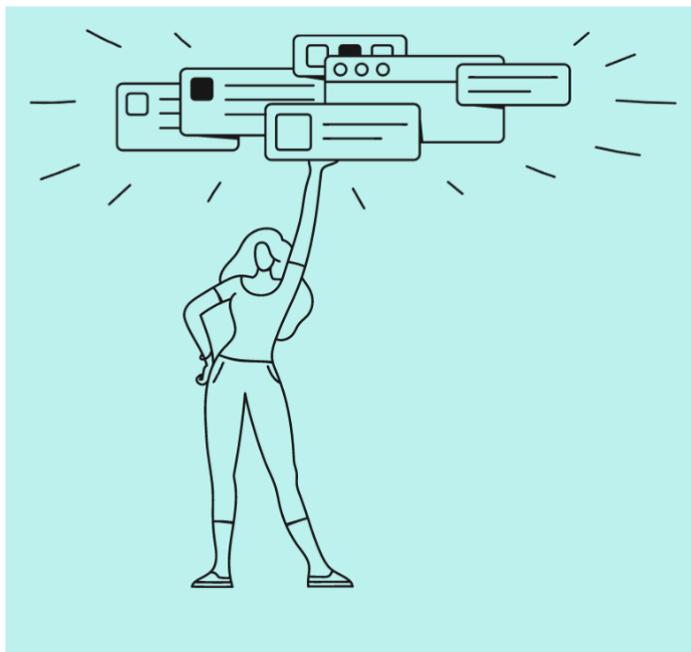
構成が完了し、クラウド PC がプロビジョニングされると、ユーザーはクラウド PC にアクセスできるようになります。クラウド PC へのアクセスには、いくつかのオプションがあります。

1. Citrix Workspace アプリ
2. Citrix Workspace
3. Windows 365 ユーザーポータル

Citrix Workspace アプリ

Workspace アプリを使用してクラウド PC にアクセスするには、次の手順に従います。

1. Citrix Workspace アプリクライアントをダウンロードしてインストールします。
 - a) [Windows 向け Workspace アプリ](#)
 - b) [Mac 向け Workspace アプリ](#)
 - c) [Linux 向け Workspace アプリ](#)
 - d) [Chrome OS 向け Workspace アプリ](#)
2. インストールが完了したら、Workspace アプリを開きます。
3. [**Citrix Workspace** の構成] セクションからワークスペース **URL** を入力し、[続行] を選択します。

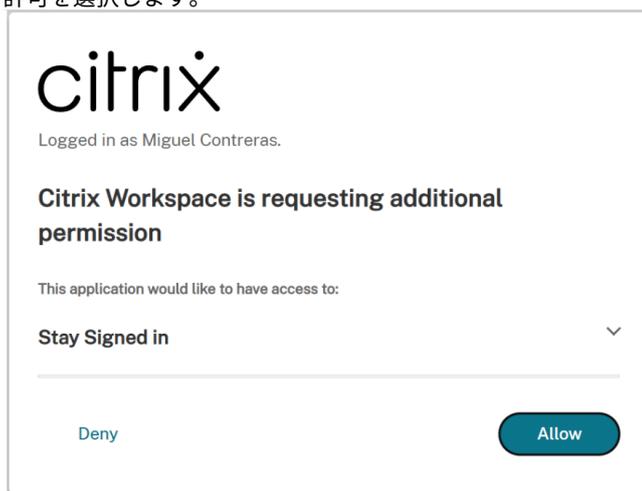


Welcome to Citrix Workspace

.cloudburrito.com

Continue

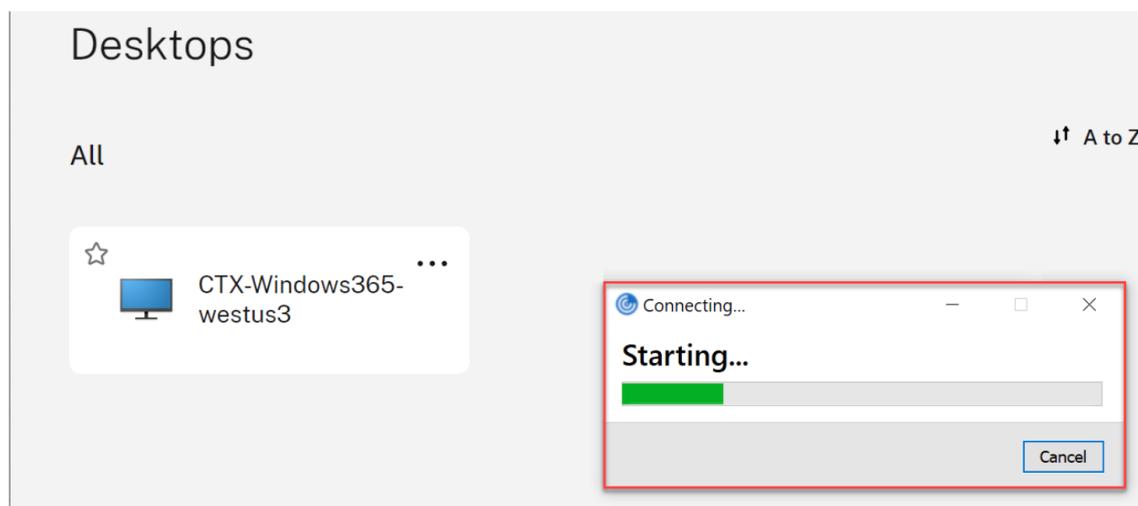
4. Azure AD の認証情報を使用してログインします。
5. 許可を選択します。



6. クラウド PC が表示されます。



7. クラウド PC が 1 台しか割り当てられていない場合は、この時点で自動的に開きます。



8. クラウド PC が複数ある場合や、自動起動に失敗した場合は、クラウド PC を選択してセッションを開始します。
9. 仮想デスクトップに認証情報を入力してログインします。
クラウド PC を使い始めることができます。

注

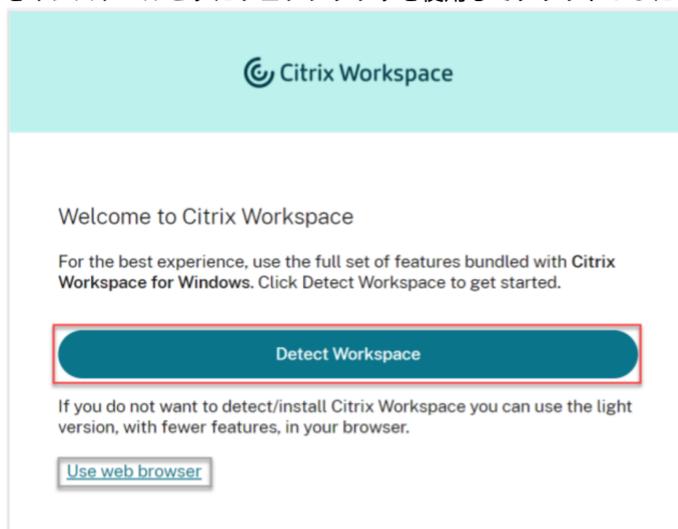
手順 1～3 は 1 回実行するだけで済みます。Workspace アプリをインストールして構成したら、Workspace アプリクライアントを開くだけでクラウド PC にアクセスできます。

Citrix Workspace

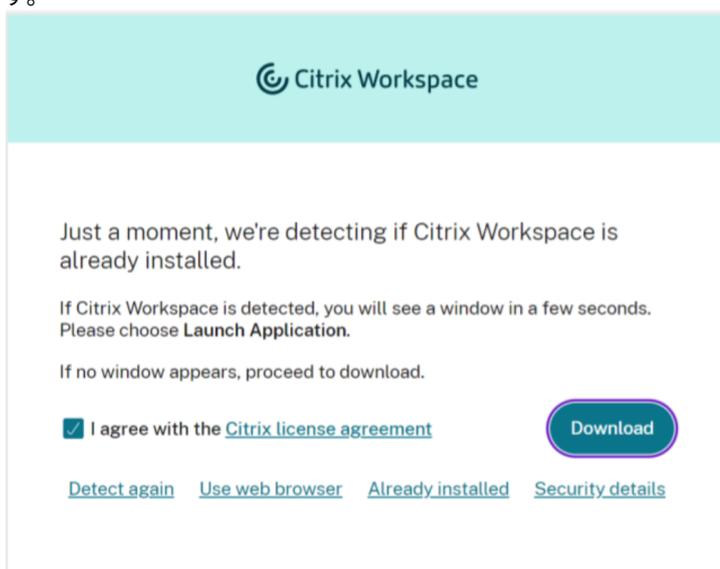
以下の手順に従って、Citrix Workspace からクラウド PC を起動します。

1. ブラウザを開き、[Citrix Workspace の設定] セクションからワークスペース **URL** に移動します。
2. Azure AD の認証情報を使用してログインします。
3. メッセージが表示されたら、「ワークスペースを検出」を選択します。最高のユーザーエクスペリエンスを得る

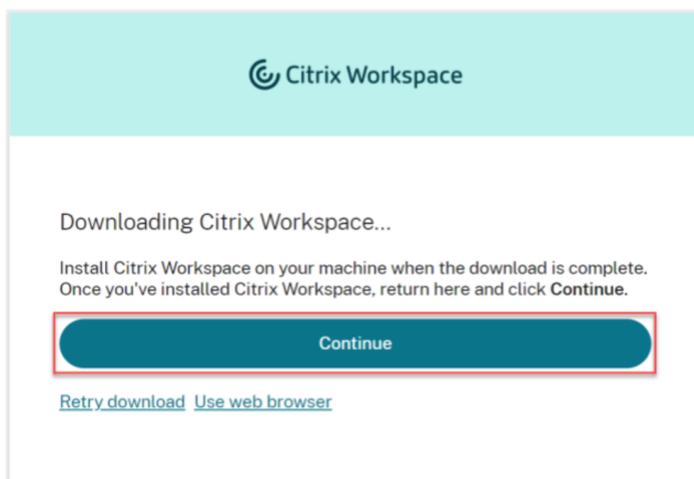
には、Workspace アプリをダウンロードしてインストールすることをお勧めします。または、クライアントをインストールせずにウェブブラウザを使用してクラウド PC にアクセスし、手順 7 に進むこともできます。



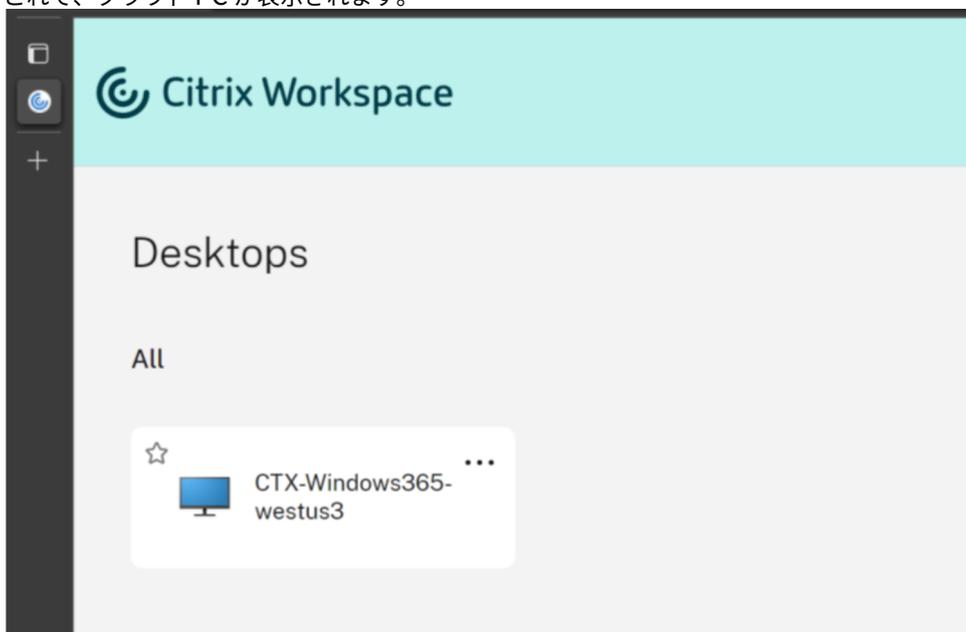
4. お使いのデバイスで Workspace アプリが検出されない場合は、ダウンロードするオプションが表示されません。



5. インストールが完了したら、ブラウザに戻って [続行] を選択します。



6. メッセージが表示されたら、サイトがリンクを開くことを常に許可するように選択し、[開く]を選択します。
7. これで、クラウド PC が表示されます。



8. クラウド PC が 1 台しか割り当てられていない場合は、この時点で自動的に開きます。
9. クラウド PC が複数ある場合や、自動起動に失敗した場合は、クラウド PC を選択してセッションを開始します。
10. 仮想デスクトップに認証情報を入力してログインします。
クラウド PC を使い始めることができます。

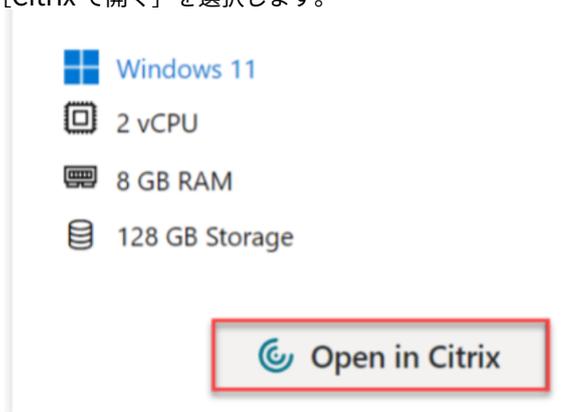
注

ステップ 3 ~6 は、ユーザが初めてログインしたときにのみ実行する必要があります。

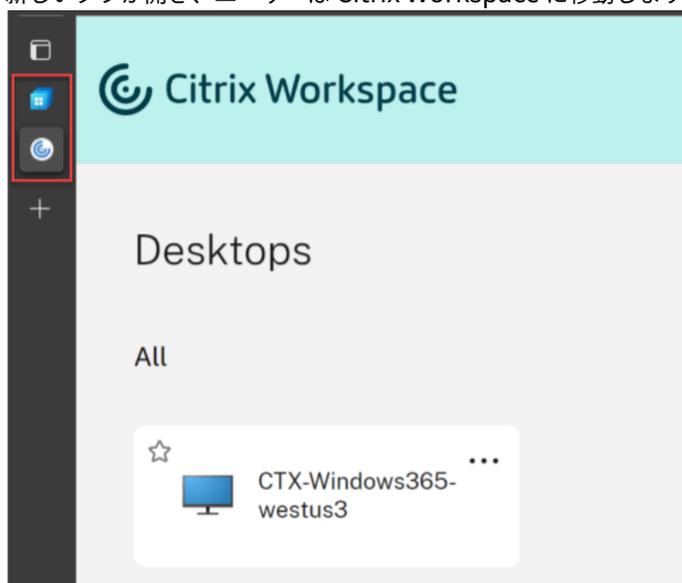
Windows 365 ユーザーポータル

Windows 365 ユーザーポータルからクラウド PC を起動するには、次の手順に従います。

1. ブラウザを開いて windows365.microsoft.com に移動します。
2. Azure AD ユーザーアカウントでログインします。
3. これで、クラウド PC が表示されます。
4. [Citrix で開く] を選択します。



5. 新しいタブが開き、ユーザーは Citrix Workspace に移動します。



6. これで、クラウド PC が表示されます。
7. 割り当てられているクラウド PC が 1 台だけの場合は、この時点で自動的に開きます。
8. クラウド PC が複数ある場合や、自動起動に失敗した場合は、クラウド PC を選択してセッションを開始します。
9. 仮想デスクトップに認証情報を入力してログインします。
クラウド PC を使い始めることができます。

Entra ハイブリッド型導入環境

April 22, 2024

HDX Plus for Windows 365 が Entra ハイブリッドに参加したクラウド PC で正しく動作するためには、追加の要件に対応する必要があります。これらの要件は以下のとおりです：

- Entra ID ディレクトリは、クラウド PC が属する AD ドメインから同期する必要があります。
- デプロイメントには Cloud Connector が含まれている必要があります。

Cloud Connector

Entra のハイブリッド型クラウド PC を使用する場合、導入環境には Cloud Connector が含まれている必要があります。必要な数、種類、および構成は、デフォルトのコネクタレス VDA 登録モデルを利用するか、クラウド PC 内の VDA を Cloud Connector 経由で登録するかによって異なります。

コネクタレス VDA 登録

デフォルトでは、VDA は HDX Plus for Windows 365 ではコネクタレスモードで構成されます。つまり、VDA は、この通信をプロキシする Cloud Connector を必要とせずに、Citrix Cloud コントロールプレーンと直接通信します。

このシナリオでは、Citrix Cloud が Active Directory ドメインに接続してマシンとユーザーの ID を検索できるようにするためにのみ、Cloud Connector が必要です。

Cloud Connector がすでに展開されている既存の Citrix DaaS 環境で HDX Plus for Windows 365 を使用している場合は、Cloud Connector を追加する必要はありません。

新しい展開を計画するときは、デフォルトのリソースの場所に Cloud Connector を登録する必要があります。Citrix では、高可用性を実現するために少なくとも 2 つの Cloud Connector を導入することをお勧めします。

注：

この場合、Windows ベースの Cloud Connector または Connector Appliance いずれかを使用できます。コネクタの設定について詳しくは、「[Citrix Cloud Connector およびクラウドサービス用 ConnectorAppliance](#)」を参照してください。

Cloud Connector VDA 登録

クラウド PC 内の VDA は、必要に応じて Cloud Connector を介して DaaS サイトに登録するように構成できます。

知っておくべきこと：

- Windows ベースの Cloud Connector を使用する必要があります。
- リソースの場所は、クラウド PC をデプロイするすべての Azure リージョンに作成されます。
- すべてのリソースの場所に Cloud Connector が必要です。
- [Cloud Connector のサイズと数の決定に関するガイダンスについては、「Cloud Connector のサイズとスケールの考慮事項」](#) を参照してください。

重要

HDX Plus for Windows 365 でオンボーディングされる前（つまり、Citrix エンタイトルメントが対応するユーザーに割り当てられる前）にクラウド PC に次の設定が必要です。

- キー: HKLM\Software\Citrix\WebSocketVdaRegistrationTool
- 値の種類: DWORD
- 値の名前: VdaRegistrationViaConnectorEnabled
- データ: 1
- キー: HKLM\Software\Citrix\VirtualDesktopAgent
- 値のタイプ: 文字列 (REG_SZ)
- 値の名前: ListOfDDCs
- データ: スペースで区切られた Cloud Connector の FQDN のリスト

これを実現するには、次の 2 つの方法があります：

- AD ドメインに参加したときにクラウド PC に適用される GPO のレジストリ値を設定します。
- VDA がすでにインストールされ、これらの設定が構成されているカスタムイメージを使用してクラウド PC をプロビジョニングします。

カスタムイメージを使用する予定がある場合は、HDX Plus for Windows 365 で VDA の自動インストールに使用したものと同一インストールコマンドを使用することを検討してください：

```
<installer.exe> /quiet /remotepc /virtualmachine /enable_hdx_ports  
/enable_hdx_udp_ports /enablerestorecleanup /noreboot /noresume  
/includeadditional "Citrix Profile Management","Citrix Profile  
Management WMI Plug-in","Citrix VDA Upgrade Agent"
```

以下は、新規および既存の導入環境で、Cloud Connector を使用して VDA 登録された Entra ハイブリッド対応のクラウド PC をオンボーディングする手順です。

Entra ハイブリッドのオンボーディングクラウド **PC** を新しい **Citrix DaaS** サイトに追加しました。新しい Citrix DaaS 導入環境で HDX Plus for Windows 365 を構成する場合は、次の手順に従って初期構成を行います：

1. Cloud Connector マシンを作成しますが、Cloud Connector ソフトウェアはインストールしないでください。
2. 作成したマシンのいずれかに Cloud Connector ソフトウェアをインストールし、デフォルトのリソースの場所（マイリソースの場所）に登録します。
3. 上記の設定で GPO またはカスタムイメージが設定されていること、および ListOfDDCs に（クラウド PC のリソースの場所用に作成された他の Cloud Connector に加えて）手順 2 の Cloud Connector の FQDN が含まれていることを確認してください。これにより、VDA を構成する前にこれらの設定が反映され、サイトに正常に登録できるようになります。
4. 「ユーザーへの Citrix ライセンスの割り当て」に進みます。この時点で、ライセンスを 1 人のユーザーに割り当て、初期構成が完了したら残りのユーザーまたはグループにライセンスを割り当てるのを待つことをお勧めします（手順 9）。
5. リージョン内の最初のクラウド PC が Citrix DaaS に登録されると、そのリージョンのリソースの場所が Citrix Cloud テナントに自動的に作成されます。
6. リソースの場所が作成されたら、Cloud Connector ソフトウェアを Cloud Connector マシンにインストールし、適切なリソースの場所に登録します。
7. ステップ 2 で作成したマシンから Cloud Connector ソフトウェアをアンインストールします。
8. Cloud Connector ソフトウェアをマシンに再インストールし、適切なリソースの場所に登録します。
9. 「残りのユーザーまたはグループへの Citrix ライセンスの割り当て」に進みます。
10. 手順 9 を繰り返して、リソースの場所に新しいクラウド PC をオンボーディングします。グループを使用して Citrix 資格を割り当てる場合は、ユーザーをグループに追加するだけで済みます。
11. Citrix Cloud に対応するリソースの場所がまだないリージョンでホストされているクラウド PC をオンボーディングする場合は、手順 1~9 を繰り返します。

Entra ハイブリッドに参加したクラウド PC を既存の **Citrix DaaS** サイトにオンボーディング 既存の Citrix DaaS 導入環境で HDX Plus for Windows 365 を構成する場合は、次の手順に従って初期構成を行います：

1. Cloud Connector マシンを作成しますが、Cloud Connector ソフトウェアはインストールしないでください。
2. Citrix Cloud に新しいリソースの場所を作成します。これは初期設定を容易にするための一時的なものです。または、現在使用されていない既存のリソースの場所を使用することもできます。
3. 作成したマシンのいずれかに Cloud Connector ソフトウェアをインストールし、手順 2 の一時的なリソースの場所に登録します。
4. 上記の設定で GPO またはカスタムイメージが設定されていること、および ListOfDDCs にステップ 3 の Cloud Connector の FQDN が含まれていることを確認してください（クラウド PC のリソースの場所用に作成された他の Cloud Connector に加えて）。これにより、VDA を構成する前にこれらの設定が反映され、サイトに正常に登録できるようになります。
5. 「ユーザーへの Citrix ライセンスの割り当て」に進みます。この時点で、ライセンスを 1 人のユーザーに割り当て、初期構成が完了したら残りのユーザーまたはグループにライセンスを割り当てるのを待つことをお勧めします（手順 10）。

6. リージョン内の最初のクラウド PC が Citrix DaaS に登録されると、そのリージョンのリソースの場所が Citrix Cloud テナントに自動的に作成されます。
7. リソースの場所が作成されたら、Cloud Connector ソフトウェアを Cloud Connector マシンにインストールし、適切なリソースの場所に登録します。
8. ステップ 3 のマシンから Cloud Connector ソフトウェアをアンインストールします。
9. Cloud Connector ソフトウェアをマシンに再インストールし、適切なリソースの場所に登録します。
10. 「[残りのユーザーまたはグループへの Citrix ライセンスの割り当て](#)」に進みます。
11. 必要な場合は、手順 2 の一時的なリソースの場所を削除できます。
12. 手順 10 を繰り返して、リソースの場所に新しいクラウド PC をオンボーディングします。グループを使用して Citrix 資格を割り当てる場合は、ユーザーをグループに追加するだけで済みます。
13. Citrix Cloud に対応するリソースの場所がまだないリージョンでホストされているクラウド PC をオンボーディングする場合は、手順 1~10 を繰り返します。

トラブルシューティング

April 22, 2024

Windows 365 への接続

Windows 365 への接続に問題がある場合は、次の点を確認してください：

1. Windows 365 Citrix Connector が Intune で有効になっていることを確認します。
2. Windows 365 に接続するときに入力された資格情報に適切な権限があることを確認します。
3. Citrix Cloud に接続されている Entra ID ディレクトリが、接続しようとしている Intune/Windows 365 インスタンスと同じテナントにあることを確認します。

注：

Azure でのアプリケーション権限の伝達が遅れると、接続が失敗することがあります。15 分以内に Windows 365 への接続を再試行すると、問題が解決する場合があります。

VDA のインストールと構成

VDA のインストールと構成に問題がある場合は、以下を確認してください：

1. エラーが発生せず、Citrix 資格が割り当てられた後に VDA がインストールされていない場合は、VDA のインストールと構成が完了するまで十分な時間が経過していることを確認してください。これには最大 60 分かかる場合があります。
2. Windows 365 Citrix Connector が Intune で有効になっていることを確認します。

3. [前提条件セクションと Windows365 ドキュメント](#)のすべての接続要件が満たされていることを確認してください。
4. 詳細を確認して、Intune で VDA のインストールを再試行してください:
 - a) [デバイス] > [Windows 365] > [すべてのクラウド PC] に移動します
 - b) サードパーティコネクタ列が表示されていることを確認します。この列を追加するには、[列] > [サードパーティコネクタ] を選択します。
 - c) VDA をインストールするクラウド PC を探します。
 - d) 「サードパーティコネクタ」列の下のメッセージを確認します。**Citrix** のインストールが失敗したと表示される場合は、インストールが試行されたことが確認されます。
 - e) 「ステータス」列の「警告あり」と表示されている警告を選択します。
 - f) ブレードが開き、問題に関する追加情報が表示されます。
 - g) ブレードの上部にある **[Citrix エージェントのインストールを再試行]** ボタンを選択して、VDA のインストールを再試行します。
5. Citrix エンタイトルメントが割り当てられた時点でクラウド PC にすでに VDA がインストールされている場合、または VDA がインストールされたカスタムイメージを使用してクラウド PC をプロビジョニングする場合は、バージョン 2209 以降であることを確認してください。2203 LTSR バージョンを使用している場合は、2203 CU3 以降であることを確認してください。
6. PowerShell 実行ポリシーがクラウド PC で正しく設定されていることを確認します。詳細については、「[前提条件](#)」を参照してください。
7. セキュリティ設定によってクラウド PC へのソフトウェアのインストールが制限されていないことを確認してください。
8. インストールまたは構成の問題が Intune のインストールプロセスに関連する場合、クラウド PC の次のログに追加情報が含まれている可能性があります:
 - a) C:\Packages\Plugins\Microsoft.Compute.CustomScriptExtension<version>\ステータス
 - b) C:\WindowsAzure\Logs\Plugins\Microsoft.Compute.CustomScriptExtension<version>\CustomScriptH
 - c) C:\Packages\Plugins\Microsoft.Powershell.DSC<version>\Status
 - d) C:\WindowsAzure\Logs\Plugins\Microsoft.Powershell.DSC<version>\DscExtensionHandler*.log
9. インストールまたは構成の問題が VDA インストーラーまたは VDA 登録ツールに関連する場合、クラウド PC の次のログに追加情報が含まれている可能性があります:
 - a) VDA インストールログ: C:\WINDOWS\TEMP\Citrix\XenDesktop Installer
 - b) VDA 登録ツール: C:\CitrixRegistrationToolFolder\WebSocketVdaRegistrationTool

インストールが成功したのに **VDA** が登録されない

- [HDX Rendezvous V2 の要件と考慮事項を確認してください](#)。
- クラウド PC のイベントビューアでアプリケーションログを確認し、Citrix Desktop Service のエラーと警告がないか探します。

よくある質問

November 22, 2022

Windows 365 向け Citrix HDX Plus に関するよくある質問は次のとおりです。

クラウド **PC** に **Virtual Delivery Agent (VDA)** をインストールする方法を教えてください

Microsoft Intune は、ユーザーに Citrix ライセンスが割り当てられた後に自動的に VDA をインストールします。

クラウド **PC** にはどの **VDA** バージョンがインストールされていますか

バージョン 203 LTS.

VDA のバージョンは変更できますか

現在、最初にインストールされた VDA のバージョンは変更できません。ただし、後で VDA をアップグレードするときには、任意のバージョンを選択できます。

ユーザーは **RDP** を使用してクラウド **PC** にアクセスできますか?

VDA をクラウド PC にインストールすると、通常のユーザーには HDX 接続のみが許可されます。クラウド PC の管理者権限を持つユーザーは、RDP 経由で接続できます。

Citrix ライセンスの割り当てを解除するとどうなりますか?

Citrix は、そのユーザーのライセンスが割り当てられていないことを Windows 365 サービスに伝え、Microsoft Intune はクラウド PC から VDA を自動的にアンインストールし、ユーザーアクセスを RDP に切り替えます。

Microsoft Intune で **Citrix** コネクタが無効になっている場合はどうなりますか?

コネクタが 7 日以内に再有効化されない場合、Microsoft Intune はすべてのクラウド PC から VDA をアンインストールし、Citrix はすべてのデリバリーグループ、マシンカタログ、および関連するポリシーを削除します。



© 2024 Cloud Software Group, Inc. All rights reserved. Cloud Software Group, the Cloud Software Group logo, and other marks appearing herein are property of Cloud Software Group, Inc. and/or one or more of its subsidiaries, and may be registered with the U.S. Patent and Trademark Office and in other countries. All other marks are the property of their respective owner(s).